

# TOPICS

## おつかれさまYS-11

12月11日

花巻空港

いわて花巻空港では今年度、進入灯の改良工事を行っています。この進入灯を実際に使用するためには、国土交通省航空局の検査に合格しなければなりません。飛行機からの視認状況をチェックするために、いわて花巻空港に検査機として飛んできたのはYS-11でした。YS-11といえば、昨年9月30日で国内の定期路線から退役しましたが、いわて花巻空港にとっても開港直後の昭和41年から平成4年まで、花巻―羽田便を中心に活躍したなじみの深い機体です。13時40分頃姿を見せた白い機体のYS-11は北側から進入し、空港の上空を大きく3度周回して検査を行ったあと着陸することなくゆっくりと雲の中に消えていきました。この航空局の検査機も12月22日の退役が決まっているとのことで、YS-11の最後の勇姿をいわて花巻空港に見せに来てくれたように思いました。おつかれさまYS-11。



着陸進入体制のYS-11



胴体には「おつかれさまYS-11」の文字

## ■ 問い合わせ先

花巻空港事務所

TEL: 0198-26-2016

## ■ 一般国道455号(仮称)北山トンネル貫通式

12月13日

盛岡地方振興局

12月13日、一般国道455号(仮称)北山トンネルの貫通式が行われました。

7月26日に下り線、11月22日に上り線の貫通を終えていましたが、今回は請負者が主催し、増田知事や谷藤盛岡市長、県議会議長(副議長代理出席)、西畑県土整備部長、関係地権者、協力会社など約180名が参加し、盛大に貫通式が行われました。

知事、市長、請負者代表などのスイッチにより幕が開き、北山側の景色が見えたときには大きな拍手と歓声が沸きました。その後、貫通点通り初め、樽御輿運行、鏡開き、万歳三唱と続きました。

知事のあいさつでは、難工事を人身事故なく無事に施工した請負者へのねぎらいと、用地提供で協力いただいた地権者への感謝、残る工事の早期完成へ決意の言葉が述べられました。

今後は、平成22年前後の供用開始に向け、トンネル内設備や舗装などの残る工事を進めていくことになります。

## 貫通点通り初め



■ 増田知事(右)と前田建設工業社長(左)

盛岡地方振興局土木部

TEL: 019-629-6655